



# サイパン島

## 青少年団との交流

滋賀県の寺院三寶<sup>さんぼう</sup>苑の栢木住職が、反戦平和の願いから日本との交流を続けているサイパン島の子どもたち十人とツデラ市長らが、三月十六日南丹市を訪れました。昭和六十二年から毎年この時期に旧

園部町を訪れており、今回で十九回目となります。

一行は、湖池屋園部工場の見学などの後、南丹市国際交流会館のイベントホールで行われた交流会に参加しました。ツデラ市長から子どもたち

の紹介があつた後、園部小学校六年生の犬石雅喜君と十倉恭輔君が、交流会参加者を代表して「サイパン島のみなさんと交流を深め、楽しい思い出を作りたいです」と歓迎のあいさつを行いました。交流会には地元の小・中学生や英会話教室の生徒らおよそ六十



サイパン島青少年団のみなさん



仲良くなって記念撮影



日本の遊びを体験しました

人が集まり、軽食をとりながら、こまや折り紙、けん玉など、日本の遊びを一緒に楽しみました。また、サイパン島の子どもたちからは得意のダンスも披露され、言葉の違いを越えて楽しいひとときを過ごしました。



参加者を代表して歓迎の挨拶

## 交通指導員研修

四月三日、園部公民館で、南丹市交通指導員研修会を行いました。これは南丹市誕生に伴い、八十人の南丹市交通指導員が委嘱され、今年から新たに交通指導員となる十四人を対象に行つたもので、九人が出席しました。

研修会では、交通指導員としての心構えについて南丹警察署香島交通課長から説明があつた後、実際に横断歩道で歩行者が安全に横断するため



交通指導の研修を受ける交通指導員